

史上初 金メダルゼロ【男子】

《第1日》

60kg級 / 平岡拓晃(了徳寺学園) 銀メダル

2回戦:ペソア(カナダ)背負投○、3回戦:ボンボワール(ベルギー)合技○、準々決勝:ダフチャン(アルメニア)総合勝○、準決勝:ベルディ(イタリア)(GS)○、決勝戦:ザンタラヤ(ウクライナ)小外刈●

棄てては落ち着いた試合運びで決勝進出。決勝戦は一瞬のスキに抱きつかれ背中からたたきつけられ一本負け。初優勝を逃す。

66kg級 / 内柴正人(旭化成) 3回戦敗退

2回戦:クーニャ(ブラジル)巴投○、3回戦:シャリボフ(ウズベキスタン)隅返●

日本期待のベテラン。緒戦はポイントを先行されるも、逆転勝ちするが不安定な立ち上がり。続く試合で流れがまったくつかめず、あっさり敗退してしまった。優勝は、低い変形スタイルが特徴のツァガンバートル(モンゴル)が初優勝。

《第2日》

73kg級 / 大東正彦(旭化成) 1回戦敗退

1回戦:クブヒシビリ(グルジア)袖釣込腰●

緒戦で強豪と対戦。背中を深くつかむ相手の手を捌きながら掛けた大外刈で「技あり」を奪い先行。相手の猛攻しつづける残り30秒を切ったところで相手が掛けた大腰をしのぎきれず大きくまわされ一本負け。決勝戦は世界大会史上初の韓国と北朝鮮の対決となり、会場は盛り上がった。韓国のワンが貫禄勝ちし大会連覇を果たした。

《第3日》

81kg級 / 堀内将彦(旭化成) 3回戦敗退

2回戦:ワンガ(オランダ領アルバ島)内股○、3回戦:ケラー(スイス)小外刈●

ケラー軽快な体捌きで攻めたが場外際で中途半端な内股の仕掛けをケラーがうまく小外刈で返し極めがよく「一本」となる。決勝戦はIJFランキング1位のニフォントフ(ロシア)がシュンジカウ(ベラルーシ)を下し優勝。

《第4日》

91kg級 / 小野卓志(了徳寺学園) 3回戦敗退

2回戦:コーエン(アメリカ)払腰○、3回戦:チョリエフ(ウズベキスタン)「指導2」●

81kg級から階級変更後、上り調子。強豪選手が多く厳しい戦いが予想された。チョリエフに掛け逃げ気味の技を連発され「指導2」で敗れた。チョリエフは3位に入賞。チョリエフは準決勝でデニソフ(ロシア)に敗れ、そのデニソフも決勝で韓国の新鋭リーに一本負け。実力が拮抗している階級ならではの結果となった。

《第5日》

100kg級 / 穴井隆将(天理大) 銅メダル

2回戦:チレキゼ(グルジア)上四方固○、3回戦:マレ(フランス)払腰○、準々決勝:ガシモフ(アゼルバイジャン)隅落●、3位決定戦:ボロダコフ(ア

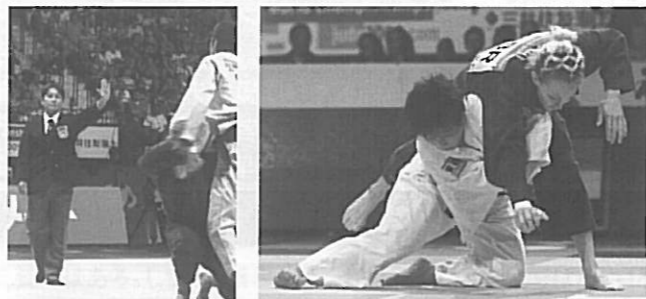
ゼルバイジャン)大外返○

緒戦で北京オリンピック90kg級金メダルのチレキゼ。穴井は自分のペースで試合を進め、相手の両手刈に尻もちをつきひやりとする場面もあったが、最後は一発逆転を狙う相手をつぶし抑え込んで「一本」。準々決勝で敗れたものの、敗者復活戦は確実に勝ち上がり3位を確保。決勝は地元オランダのグロルが会場の圧倒的声援の中順調に勝ち上がるが、足の怪我のせいか決勝戦では不調。世界初タイトルを狙うラコフ(カザフスタン)に一本負け。ラコフは同国初の世界チャンピオンとなる。

100kg超級 / 棟田康幸(警視庁) 3回戦敗退

2回戦:ファイシュテルス(オランダ)内股○、3回戦:ガンフヤク(モンゴル)反則勝●

元世界チャンピオンのミハイリン(ロシア)を破った地元オランダ選手と対戦。落ち着いた試合運びで十分な組み手から内股を放って「一本」。2回戦は格下と思われたモンゴル選手と対戦中負傷し、技をかけられず反則負けとなった。決勝はリネール(フランス)とブレインソン(キューバ)の対戦で、リネールが地力の差を見せつけ「指導2」で大会連覇を飾ったが、大会最後をしめくくる試合としては盛り上がり欠ける試合であった。



審判員目から 国際審判員・女子強化委員 天野 安喜子

今回の世界選手権は8月26日から30日までの5日間の日程で行われたが、それに先立ち25日に審判会議が行われた。

議題の中心は昨年の北京五輪から一貫して「組む柔道」「技で勝敗を決定する柔道」を目指すために、消極的な柔道をする選手には厳格に罰則を与える」との内容であった。この内容は国際審判規定で行われる国内大会の審判会議と同様である。

また、新たな試みとしてレベチャージ(敗者復活戦)以降の試合では、主審がイヤホンをつけて審判員と直接連絡が取れる態勢がとられた。これは、試合中に難しい問題が発生した時、イヤホンを通じて1人の審判員が試合場内で審判理事の意見を聞くことにより時間の短縮を図ることを目的としている。

さて実際に大会が始まり審判員として5日間の試合を振り返って感じたことを3つ列挙する。

- 1.各審判員は消極的な柔道に対し「反則負け」の可能性があったとしても臆する

初日から好調でメダル量産【女子】

《第1日》

48kg級 / 福見友子(了徳寺学園) 金メダル

1回戦:フレイタス(ポルトガル)背負投○、2回戦:オルティス(ベネズエラ)崩壊姿固○、準々決勝:レシュチャンカ(ベラルーシ)反則勝○、準決勝:ドゥミトル(ルーマニア)小外刈○、決勝戦:ブランコ(スペイン)「技あり」○

48kg級は強豪ジョシネ(フランス)らが敗退するなか、落ち着いて戦い順調に勝ち進み、準決勝戦では北京オリンピックチャンピオンのドゥミトルを足技で下し決勝進出。その決勝戦ではブランコ(スペイン)に対し終始優勢を保ち、背負投「技あり」で念願の初優勝を果たす。

《第2日》

52kg級 / 中村美里(三井住友海上) 金メダル

2回戦:ジョンストン(イギリス)「技あり」○、3回戦:スハ(ウクライナ)有効(2つ)小外○、準々決勝:何紅梅(中国)「指導2」(GS)○、準決勝:チョソヒ(北朝鮮)反則勝○、決勝戦:ベルモイ(キューバ)「技あり」○

緒戦、2戦目と足技で相手を崩し追いつめる展開から、背負投や足技でポイントを取り、安定した立ち上がりを見せる。3戦目の中国戦はやや攻めきれず延長戦へ。相手が掛け逃げの背負投を連発し「指導2」を奪って勝ち上がる。安定した戦いながら思い切った投げ技が決まらない中村だったが、決勝のベルモイにはタイミングよく仕掛けた大外刈が決まり「技あり」。念願の初優勝を果たす。

57kg級 / 松本薫(帝京大) 3位決定戦敗退

2回戦:クラーク(イギリス)「指導2」○、3回戦:トウメン(モンゴル)袖釣込腰○、準々決勝:シルバ(ブラジル)「指導2」○、準決勝:リポー(フランス)大腰●、3位決定戦:カラカス(ハンガリー)拘投●

ことなく罰則を与えていた。中でも消極的な柔道の罰則の積み重ねにより、3分程度で試合が終了してしまうケースもあり、選手は5分間「組んで攻め続ける技術と体力」が必須である。

- 2.技で一本を取る選手が多くなった。

3.取り組まず肩車を掛け続ける選手に罰則を与えると、背負投や内股など「組んで投げる技」に変わり、確実に勝利を掴んでいた。各国選手が日本柔道の技術を実身に付けていることに驚いた。

イヤホンを装着する件では、私も5回程度体験し審判理事からどのような指示がでるのかと緊張していたが、「イヤホンの調子はどうか」の連絡以外は特になかった。

今大会ではメダル獲得数が14階級中7個であり、特に金メダルを獲得した選手は着々と進化をし、日本柔道の醍醐味を見せてくれた。また、穴井選手は銅メダルではあったものの最後まで攻め続け、「組んで一本を取る柔道」の面白さをロッテルダムから世界へ向けて発信していた。

今後も日本代表選手の進化と活躍を期待したい。

スピーディなサービス提供が シミズオクトの財産です。

昭和7年(1932年)の創業以来、シミズは時代の変化の対応とともに、業界のスペシャリストとして、多種多様なイベントに携わってきました。その中には、何万人もの会場の整備や、絶対不可能と思われたステージの設計・設置、雨や風や雪の中でのイベントなど、様々な難問に直面しながらも、安心して楽しんでいただけるよう、一つ一つの課題を確実にクリアしてきました。これらの数え切れないほどの経験は今、イベントをまるごとサポートする「シミズオクト」の貴重な財産として、よりスピーディなサービスの提供とともに活かされています。



株式会社 **シミズオクト**
本社 / 03-3360-7051
http://www.shimizu-group.co.jp

- イベント運営管理 ● 建物総合管理
- 警備業務 ● 広告物設計施工
- 美術装置 ● 仮設舞台 ● 客席等設計製作

輝く未来へ 世界に翔け!

(柔道界をリードする指導者)
監督 / 柳澤久 八段(元全日本女子監督)
(実業団NO.1の実績)
オリンピック:金メダリスト3名 / 銀メダリスト1名 / 銅メダリスト1名を輩出 世界選手権代表選手:延べ12名 全日本選抜体重別優勝者:延べ24名(2009年5月現在)

一人ひとり一つひとつを大切に。
三井住友海上グループ
MSIG

伊藤超短波の製品が 日本を代表する選手たちを支えています。

最高のコンディションを保ち、ケガからはより早く回復すること、医療の分野だけではなく、様々なスポーツの現場で、選手のサポートに伊藤超短波の治療器が活躍しています。私たちは医療とスポーツの両分野で培った経験をベースに、これからもスポーツの世界を積極的に応援していきます。

伊藤超短波株式会社
メディカル事業部
〒113-0001 東京都文京区白山1-23-15
TEL. 03(3812)1216(代) FAX. 03(3814)4587
http://www.itolator.co.jp/

世界の檜舞台に Sブランド

JOAS 選手用
最高級質
二重織柔道衣
● 上100% ● 軽量
● 通気性 ● 耐摩耗
¥23,100~¥30,975
(税別価格)

KUSAKURA
I.J.F Official Supplier.
早川織物工業株式会社
本社 〒232-0207 東京都厚木市上野3-11-21
TEL. 0273-9752-1981(代) FAX. 0273-971-6900
ホームページアドレス http://www.kusakura.co.jp
Eメール アドレス hayakawa@kusakura.co.jp